

公差解析の理論と実践 in 刈谷

— 3次元公差解析ソフト 3DCS —

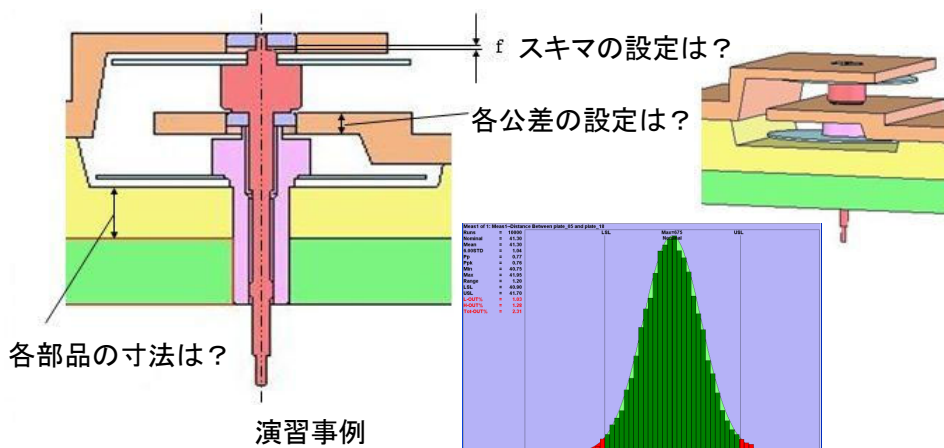
研修の狙い

他国・他企業に負けない、競争力ある製品開発には品質とコストを両立した設計が必須です。それを実現できる設計者必須の技術が公差解析です。本セミナーは、公差解析理論を習得した上で、現在、自動車業界を中心に航空機業界、電機業界で注目されている3次元公差解析ソフト“3DCS”の実習まで行う、他では体験できないセミナーです。

■開催日時： 2009年9月11日(金) 10:00~17:30
 ●定員： 先着10名様 ●受講料： 地域キャンペーン[無料]
 ■会場： 刈谷市産業振興センター 302会議室

カリキュラム

- I. 公差設計理論(基礎理論)
- II. 公差解析演習(手計算)
- III. 3DCS の使い方
- IV. 3DCS による操作実習
- V. 手計算との比較検証
(幾何公差含む)



主催 株式会社プランナー 後援 株式会社ファソテック

2009年9月11日(金) ◆お申込方法： FAX または E-mail にてお申込ください。

「公差解析の理論と実践 in 刈谷— 3次元公差解析ソフト 3DCS—」参加申込書

受付窓口：(株)プランナー稲坂まで TEL:03-3212-1077 FAX:03-5220-2666 E-mail:inasaka@planner.jp

ご住所	〒		
貴社名			
ご所属部署			
ご芳名			
電話番号	FAX番号	他 名様	
Eメール	代表者様		

※お申し込みいただきました方には、会場地図等をご連絡させていただきます。
 ※開催日7日前以降のキャンセルはお受け致しかねます。ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。
 ※ご記入頂いた個人情報は、セミナーの受付・運用・アフターサービス・情報提供のため利用し、その他の目的には一切使用致しません。
 ※最小催行人数に満たない場合等、事情により中止になる場合がございますがご了承下さい。

開催の主旨

設計現場での公差解析に対する要求が、ここ1年間で急速に高まっています。

公差解析に関しては、多くの企業において、きちんと教育されているとは言えません。若い設計者は、以前の同種部品の公差をそのまま利用することが多く、まったく新しい製品(部品)の場合は、KKD(勘と経験と度胸)で設定しているというのが実態です。最近では、部品の公差がどんどん厳しくなり、コストが格段にUPしているという声を耳にするケースが多くなっています。また、設計品質問題が増加しているのも事実です。そこには、設計者がこの公差解析を正しく理解して実践されていないケースも多く存在しています。そういったことが、「F コスト(失敗コスト)の増加」「次期開発商品の遅れ(設計者の手離れの悪さ)」等の悪循環に繋がっています。

本講座(セミナー)では、基礎理論に加えて、実際的な演習事例を用いた「手計算」を行い、さらには3次元公差解析ソフト『3DCS』を用いた操作実習を行い、3次元設計業務の中で実践できることを目標としています。

公差設計・解析のメリット

- ①公差解析理論と判断基準を有して、正しい設計が出来るようになります。
- ②従来公差解析を実施していない会社には、大きなコストメリットが得られます。
- ③設計品質問題を理論的に未然に解決します。
- ④他者の設計に対して、正しい評価が出来るようになります。(検図)

※関数電卓をご持参ください。

カリキュラム(詳細)

- I. 公差設計理論(基礎理論)
 - ・公差とは
 - ・公差解析概要
 - ・公差のつけ方について
 - ・公差計算基礎演習：手計算
- II. 公差解析演習と評価(歯車装置)：手計算
- III. 3DCS の使い方
 - ・3DCS とは
 - ・基本操作
- IV. 3DCS による操作実習
- V. 手計算との比較検証、質疑・応答
 - ・幾何公差の計算実習を含む

～3DCS ご紹介～

3DCS は米国 DCS 社で開発された
3次元公差解析ソフトウェアです。
測定箇所バラツキから設定公差、
建付けの妥当性を評価し、
その最適化を図ることで製品品質の向上に貢献します。
自動車、航空機業界で広く利用されており、国内では、
トヨタ自動車株式会社はじめ、
関東自動車工業株式会社様
川崎重工業株式会社様等
で活用されております。

御問い合わせ

(株)プランナー東京事務所 稲坂朋香

【TEL】03-3212-1077 【E-Mail】inasaka@planer.jp

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目8番2号 第一鉄鋼ビルディング2F

ハローオフィス3号室(東京駅すぐ近く!!)